



必ず小学校就学前に2回目の 麻しん・風しんワクチンを受けよう

～自分だけでなく周りの大切な人のためにも～



麻しん風しんワクチンは、2回接種が原則です

麻しんや風しんを**予防する唯一の手段は、ワクチン**です。

2回の接種を受けることで、1回の接種では、免疫がつかなかった人に免疫をつけることができたり、さらに免疫を増強させる効果もあります。

自分が感染しないためだけでなく、**周りの人に感染を広げないためにも**予防接種は有効です。

予防接種を受けたことがない人はもちろん、1回受けたことがある人も

2回目の予防接種を受けましょう。



接種歴について、
母子健康手帳で確認してみましょう！

麻しん風しんワクチンの接種対象時期は、**1歳と小学校就学前の2回**です。

1回目：生後12カ月から生後24カ月までの者
(1歳から2歳未満)

2回目：小学校就学前1年間

(幼稚園または保育園の年長相当)



上記のお子さんは、市町村から送られてくる予診票をもって病院に行くと、

無料で受けられます。

まだ麻しん風しんの予防接種を2回受けていないお子さんは、かかりつけ医とよく相談し、**2024年3月31日**までに受けましょう！